一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	17
	令和	6年11月28日
	午前・午後	2時55分

議会名	令和 6年 第 6回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	4番	小森 隆一
答弁を求める者 (選択してください)	☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	☒ あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 健康長寿推進とまちづくりについて (1) 動的平衡論について (2) これまでの「健康長寿推進の取組」について (3) 今後の「健康長寿推進の取組」について (4) 次期さの健康21プランでの「健康長寿推進とまちづくり」について (5) AIを活用した健診データ分析	①健康づくりにおける、動的平衡論の考え方について、見解を伺う。 ①佐野市健康長寿推進条例施行後の「健康長寿推進の取組」について、伺う。 ①これから2～3年後の「健康長寿推進の取組」における課題と方策を伺う。 ①2024年度から2035年度までの12年間は、「健康日本21(第三次)による新たな健康づくり施策が展開され、我が国の健康づくり政策は新たな時代へと向かう。新たな時代には、「個々の健康長寿推進」と「まちづくり」は密接な関係性を持つと考える。そこで新たな時代の「健康長寿推進とまちづくり」について見解を伺う。 ①特定健診の分析結果より得られる情報について伺う。		

<p>(6) 誤嚥対策について</p>	<p>①歌うことが嚥下機能の維持に重要な役割を果たす可能性があることが示されているが、見解を伺う。</p>
<p>(7) がん教育について</p>	<p>①子どもたちや先生も含め、がん教育のさらなる推進が必要であると考えが見解を伺う。</p>
<p>2. 不登校対策の推進について</p>	
<p>(1) 不登校対策の現状について</p>	<p>①不登校対策の現状と課題について伺う。</p>
<p>(2) 今後の不登校対策について</p>	<p>①文科省は本年8月下旬、不登校児童・生徒のフリースクール等、学校外での学習を学校の成績に反映できるとする法令改正を行った。現状と課題について伺う。</p>
<p></p>	<p>②こども家庭庁は令和7年度、不登校の子どもを地域ぐるみで支援する体制づくりを始めることについて、見解を伺う。</p>
<p></p>	<p>③ある中学校では、中学校内に居場所を設置したことで、不登校が減ったとの事であるが、見解を伺う。</p>
<p></p>	<p>④不登校対策として「学びの多様化学校」が注目されているが見解を伺う</p>
<p></p>	<p>⑤フリースクールへの支援を充実するべきと考えるが、見解を伺う。</p>
<p>3. 子どもの居場所づくりと学びの充実について</p>	<p>①子どもが安全安心に過ごすために、放課後だけでなく、子どもたちの朝の居場所づくりの体制整備も必要であると考えが見解を伺う。</p>
<p></p>	<p>②英語の必要性が高まる昨今、外国語指導助手の配置増や、多彩な英語イベントを開催するなど、英語に気軽に触れられる機会を独自に充実すべきと考えるが、見解を伺う。</p>
<p>4. 地域公共交通について</p>	<p>①交通空白地域解消に向けた取り組みについて伺う。</p>
<p></p>	<p>②新モビリティサービス等、新たな交通手段についての見解を伺う</p>

5. 市民サービスの充実について

①佐野市が実施している事業の詳細が知りたい場合 それぞれをホームページで検索するものかと思う。また何に対して助成が受けられるかも それぞれ検索する必要があると思うが、佐野市が行っている助成や補助金が受けられる項目がひと目で分かるような一覧表が簡単に見られれば良いと考えるが、見解を伺う。

②現在、佐野市公式LINEがあるが、市民がさらに便利になる機能を集め、さらなる自治体DXを实践するために、市民・企業・地域・行政をつなぐ共通プラットフォームの充実進化を要望するが、見解を伺う。